

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		中学校教育振興事業		課名	学校教育課	事業No.	277
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画			
法令・例規等			学校教育法				
事業目的		対象	中学校				
		意図	中学校における学習環境を整える				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)																
		1 中学校の教育活動に必要な教材、消耗品、備品、図書等を計画的に整備しました。 2 外国籍生徒の就学や日本語指導を支援しました。 3 授業に必要な教員用教科書、指導書の整備をしました。 4 教育指導主事を配置し、教員の指導力向上や授業改善に向けた取組を支援しました。 5 ALT（英語指導助手）を各中学校に派遣し、英語教育を支援しました。 6 遠山中学校でオンライン英会話授業を実施しました。 7 理科教育等設備整備補助金を活用し、各中学校に理科や数学の教材を整備をしました。	講師、指導者謝礼・旅費	940	需要費（消耗品、印刷製本、修繕等）	52,613	役務費（手数料・保険料）	2,457	委託料、使用料	193	備品購入費	4,887	下伊那教育会負担金	1,272	教師用教科書、指導書等購入	992	ALT報酬	14,927	オンライン英会話事業費	1,609	理科・算数教材整備	983	その他の経費
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度														
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績													
	教員用教科書・指導書配布数	冊	24	13	13	21	21	158															
	中学校担当ALT雇用人数	人	6	6	3	3	4	4															
	「私たちの飯田市」印刷数	人	3,000	3,000	0	0	0	0															
1年度決算(千円)	予算額		86,420		特定財源内訳及び補足事項																		
	決算額		81,670		(国) 理科教育等設備整備補助金 (1/2)																		
	財源の状況	国庫支出金	491		(県) 市町村合併特例交付金																		
		県支出金	1,600		(そ) 中学校寄附金																		
		地方債	0																				
		その他	100																				
一般財源		79,479																					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 中 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	10	1	64,555	61,786	中学校教育振興事業費
2	1	10	3	2	10	6	3,051	2,355	教員指導力向上事業費
3	1	10	3	2	10	15	17,724	16,546	英語教育推進事業費
4	1	10	3	2	10	18	1,090	983	理科教育等整備事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 学校の教材や備品等の老朽化が進んでおり、計画的な更新が求められています。 外国籍など日本語の指導が必要な生徒に対する、指導体制や受入校の学習環境の充実が求められています。 令和3年度からの新学習指導要領により、中学校英語は英語での授業が基本になるとともに、思考力、判断力、表現力を高める言語活動の充実が求められています。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 更新が必要な備品や新たに必要となる教材等の的確な把握と、計画的な導入等が必要です。 外国籍の生徒の就学や日本語指導に向け、学校など関係者との連携が重要です。 教員の指導力向上に向けた研修や、教員とALTとの連携による新学習指導要領に向けた授業づくりが重要です。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 学校に必要な備品、教材等の導入を計画的に進めるとともに、早期からの学校との情報共有、適正な把握に努めます。 学校との連携を通じて、外国籍の生徒の就学や日本語の指導が必要な生徒を支援します。 教員とALTとのチームティーチングによる授業を進めるとともに、指導力向上に通じる研修会を開催します。 							